

校長だより

4月13日版

安全安心の学校ニュース

新年度がスタートしました。昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染者数が大変多くなっていて、社会全体が厳しい対応を迫られています。

昨年度、西中学校の保護者の皆さまには学校の方針をよくご理解いただきお蔭で安全を確保した学校運営ができました。学校関係者が感染した時にも、落ち着いた対応でご協力いただき、お蔭で学校運営の正常化を保つことができました。また、「感染者を特定しない」、「学校を休んだ人に休みの理由を聞かない」という方針で、感染者や濃厚接触者やコロナ以外も含めた学校欠席者の人権確保を行うことができました。

この「校長だより」を中心とした、学校からの方向性のこまめな連絡体制についても、ご協力をいただきました。保護者の皆さまに 100 パーセントに近いミマモルメ（学校からの、無料のメール配信サービス）へのご登録にご協力をいただきました。大切なご連絡がある場合には、保護者の皆さまの各メールアドレスにミマモルメよりメール配信して、詳しい状況は、西中学校ホームページの「校長だより」でお知らせする形で、細かな連絡を行いました。刻々と変化する状況や方針の最新情報をいち早く確実にお知らせするためにも、ミマモルメの 100 パーセントのご登録とホームページの「校長だより」のこまめなチェックをお願いします。

学校からの連絡は、全校生徒向けに出すケースもあれば、学年単位・学級単位での配信もあります。兄弟関係等がおありの場合は、お子様お一人お一人に対してご登録いただきますようよろしくお願いいたします。

1年生の保護者の皆さまで、まだ登録が完了していない場合は、最終の手続きをよろしくお願いいたします。学校からの個別の封筒をもらっていただき、その ID をうちこむことで最終の登録の完了となります。

1年生の保護者の皆さまの中には、まだミマモルメの登録が完了しておられない方もいらっしゃると思います。4月・5月の間は、頻繁にホームページをご覧くださいませようよろしくお願いいたします。

家庭訪問に関して

先日、家庭訪問のご案内をお配りしました。昨日、追加で家庭訪問に関するプリントを配布しました。内容は、家庭訪問における感染症対策に関してです。以下の感染症対策の方針での家庭訪問を行いますので、よろしくご理解ください。

- 1, 家庭訪問は玄関先で行わせていただきます。
- 2, マスク着用で、訪問時間は1家庭15分以内とさせていただきます。

3, 玄関先なので細かい個人情報にかかわるお話は行えません。もし、細かい情報交換が必要な場合には、後日電話や学校に来ていただいでとの相談の形にさせていただきます。必要な方は担任にご相談ください。

4, 感染者増加の現状から、家庭訪問に関するご心配の声もあるかと存じます。もし家庭訪問を希望されない場合は、本日お配りした、家庭訪問の追加プリントの、「今年度の家庭訪問を希望しません」という紙を切り取ってお名前を書いて担任までご提出ください。

(家庭訪問を例年通りご希望の方は2回目の紙に関してはご提出していただかなくて結構です。1回目の訪問日時のご希望の紙のみご提出ください。)

努力は必ず報われる

水泳の池江璃花子選手の活躍が連日テレビ等で紹介されています。池江さんは18歳の時点で水泳の日本記録を長水路だけでも8種類保有するなど、将来を嘱望されていた選手でした。そんな池江さんが突然白血病という重い病に倒れ、長い闘病生活をしなければならぬことになりました。1日練習を休んだら3日頑張らないと取り戻せないという過酷な水泳の世界で、1年近くの闘病生活に、誰もが復活への道のりの遠さを感じました。退院した時点では、筋肉がげっそり奪われ、病気になる前の身体つきとは大きく変わってしまいました。

そんな池江さんの新たな挑戦が退院後に始まりました。その努力は想像を絶するものでありました。東京オリンピック後のパリオリンピックを目指して、一步一步コツコツ努力をしてこられたようです。最初はプールに飛び込むのすら怖かったようです。水に顔を付けることから初めて、泳ぐこと、大会に出ること、大会で表彰台に上ること、もっと大きな大会で勝つことと少しずつステップアップしてきて、なんと4種目で全国一位。諦めていた東京オリンピックの代表の座を2種目で射止めたのです。涙ながらに、「努力は必ず報われるのだからあって思いました」という言葉に全国の人が感動しました。

池江璃花子の名言 30選

(1) 諦めようとは思わない、キツくても。

(2) わたしは全力で生きます。

(3) ポップコーンが美味しかった。美味しいチャーハン食べたい。チーズドックもマックのポテトも食べたい…。美味しいお寿司、アボカド。と、からみチキン。食べたいものに行きたいところが多すぎる。

(4) (白血病公表後) 思ったより、数十倍、数百倍、数千倍しんどいです。三日間以上ご飯も食べれてない日が続いています。でも負けたくない。

- (5) 神様は乗り越えられない試練は与えない。
- (6) 1本1本集中。
- (7) 壁を乗り越えるには今できる練習を最大限にやるしかない。
- (8) 失敗は練習でしかできない。
- (9) 自分に乗り越えられない壁はない。
- (10) 東京オリンピックまで499日。1日遅れちゃった。まだまだ諦めないぞー！！
- (11) 今日久々にベットの上から空を見上げました。外の光でさえしんどく感じてしまうほどでしたが、夕日が沈み、空が青くてとっても綺麗です。みんなは今何をしてるのかなって思います。
- (12) 1日1日無駄にできない。
- (13) 昨日ディズニーランドに行きました。ずっと行きたかったので大満足の1日でした。
- (14) (2017年世界選手権終了後) 頑張ってた来なかったことの後悔はありました。
- (15) 同じ人間としてできている人がいるなら自分もできるだろうと思っている。
- (16) 自己ベストを出せたときが一番楽しい。
- (17) 練習をとにかく楽しんでやれるところは変わったかもしれない。
- (18) 私の勝負はこれから。
- (19) 今まで以上のことをやらないといけない。
- (20) 世界で勝たなきゃ意味がないと思う。
- (21) 本当に水泳って人生みたいなもの。
- (22) 自分で頑張れてないのも分かったし練習もキツイのに耐えられなくなっていた。
- (23) マイナス思考だとタイムも延びなくなるし、自分だけではなく周りの人にも伝染するので物事は出来るだけポジティブに考えます。
- (24) 病気になったからこそ分かること、考えさせられること学んだことが本当にたくさん

ありました。

(25) リオ五輪まではキツイ時こそ楽しいと思える練習ができていたのに嫌だになっていうか、泳ぐことが嫌だったわけではないですけど、自信がないから嫌、試合が嫌だになって思っちゃったり…。

(26) タイムは出したいし、進歩していききたいし、進化していききたい。

(27) 結果を求められるのはアスリートとして当たり前かもしれないけど、何より「無事に帰って来てね」と言われたのは嬉しくて泣きそうになりました。

(28) 出会いがあれば、別れもある！寂しいけど、毎日の素敵な出会い達に感謝です。

(29) 身体の大きさに負けてもテクニックや精神力で勝負できると思っています。

(30) 練習に対しての気持ちが全く入らず、気持ちが折れていて「泳ぎたくない」という日もありました。

西中フライド

西中学校「国語力の向上プロジェクト」ステージ2

昨年度、西中学校では「読む力」「表現する力」の二つに関して取り組みました。生徒のみなさんの読書の記録を残し、推薦図書を教員・保護者・地域の方から募り、紹介し、友だちの読んでいる本を紹介して読書の参考とし、学級文庫の本を自分たちで選んで設置しました。

また表現力のために、学校のマスコットをみんなで作りました。学校全体で一つの取り組みをすることで、一体感も生まれました。「プレゼンテーション」の機会も何度かもちました。学年行事として、英語などの教科学習の中で自分を表現する機会を持つことは、皆さんの生きる力を育てる良い機会となりました。昨年度はコロナの関係で文化祭ができませんでした。しかし、3月に1年生も2年生もミニ文化祭を実施しました。

さて今年度は、新しいテーマに向かって頑張ります。「聞くこと」「考えること」です。始業式・離任式などの機会に、まずは、「話している人の顔を見ながら聞こう」と声かけしています。そうすることで、きっと授業の理解も進むし、先生や友だちの話をしっかり聞ける集団になると思います。今年度は、全校集会で入れ替わり先生方のお話を聞く機会を用意します。「中学時代の思い出」「友だちとの思い出」「家族との思い出」「過去に体験したこと」「学生時代の先生との出会い」「部活の思い出」「行事の思い出」「教師になろうと思ったきっかけ」「教師になってからの経験」など様々なテーマで話をしてもらいます。先生も心を込めて話をし、君たち生徒も心を込めて聞く。きっといい経験にな

ることでしょう。

「考えること」に関しては、春休みに大型書店で思考力を高められるようなクイズの本を買ってきました。廊下に設置して、考える力を育てるコーナーを設けたいと思っています。それ以外にも、各授業や行事の中で昨年同様考えることを強化するような工夫がされていきます。

では、昨年頑張った「読む力」「表現する力」はどうなるのでしょうか。今年はもう読まなくてよいというのではなく、引き続き頑張ってもらいたい内容です。ただあれもこれもと欲張るとどれも達成できないので、今年は「聞く力」「考える力」に特に力を入れましょうということなのです。

昨年度より進化した西中学校・西中学校生になれるようにみんなでがんばりましょう。

魔法のじゅうたんにのって

このコーナーは、私が経験した中の少し変わった世界の旅をご紹介します、生徒の皆さんの興味や関心が世界にも向くきっかけになればと考えています。

南フランス ニース

地中海（エーゲ海）に面した南フランスにニースというリゾート地があります。弓なりの海岸がとても美しい街です。弓なりの先には大変美しいネグレスコホテルという有名なホテルがあり、数多くの観光客が訪れる街です。ニースの海岸で海水浴をしていると驚くことがあります。それは海岸のすぐ近くを、飛行機が降下したり上昇したりするのです。ニースの空港が海岸の近くにあるため、離着陸する飛行機が飛ぶ様子が大迫力で海岸から見えるのです。ニースの海岸は砂浜ではなく、丸い石の海岸でカラフルなビーチパラソルがあちこちに咲き、陽気な気候もあって楽しい雰囲気の海岸です。



街に戻ると、オープンテラスのレストランが並んでいます。ブイヤベース（魚介類の煮込み鍋）や生のオイスター（牡蠣）など、海の幸が楽しめるので海の幸の好きな日本人はホッとします。

というように、魅力いっぱいのニースの街ですが、私が一番魅力的に感じた場所があります。それはニースにあるシャガール美術館でした。パリのルーブル美術館やオルセー美術館も大変魅力的な場所でした。私のような絵を観てもきちんと評価できるような知識や観る目もないものにとっては、中学校などで美術の教科書で観た有名な絵と出会えることはうれしいことです。私のようなものにとっては「絵の良しあし」ではなく、「観たことがあるかないか」で感動しがちです。色々な作者の有名な作品を数多く味わえるという点では、ルーブル美術館やオルセー美術館は素晴らしかったです。半面、巨大美術館は、観客の数もものすごく多く、混雑した状況に、正直私は、絵を鑑賞していてとても疲れてしまいました。絵を観ているのか、人を観ているのかわからないと感じてしまいました。

ところが私がニースで観たシャガール美術館は全然違いました。お客さんはまばらで、じっくりと絵の鑑賞ができます。一人のおじいさんがシャガールの大きな作品の前にあるソファに腰かけて、同じ絵を 30 分近く鑑賞しておられました。絵も含めておじいさんの姿そのものが絵画的で一つの作品のような気になりました。おじいさんを中心に美術館全体にゆっくりとした時間が流れていました。

